

常任委員会の報告

総務委員会

12月定例会で付託された議案2件について報告する。

◆税外収入の督促及び延滞金の徴収に関する条例等の一部改正

◆一般会計補正予算(第6回)

問 地域公共交通網活性化事業の公共交通対策臨時支援金は、公共交通事業者に対するものと認識しているが詳細は。

答 バス会社1社とタクシー会社4社への支援金。バスは1系統あたり30万円、市内を走る20系統が対象で600万円、タクシーは1台あたり3万円で73台対象で219万円、計819万円の積算。財源は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金である。

問 情報システム事業について、テレワーク端末が10台との説明だが、この台数で足りるのか。

答 前回の分散勤務時におけるテレワーク実施課所は10課程度という実績、台数を多くしてしまうと余分な通信料が掛かってしまうという理由から10台とした。

○以上2件は原案のとおり可決

まちづくり委員会

12月定例会で付託された議案6件について報告する。

◆市道の認定(和泉町地内)

◆一般会計補正予算(第6回)

問 地場産業振興センター補助金2千万円に關し、今期の最終的な赤字額は約2700万円になる見込みとのことだが、経営努力によつて2千万円に抑えられるのか。

答 秩父地域おもてなし観光公社との地域商社機能面での協定締結市の業務ヒアリング実施および受託事業の収入等を見込み、700万円圧縮できる見通しである。

問 費川宿観光トイレ増築事業および費川宿観光トイレ用地購入事業の内容は。

答 国道140号大滝トンネル工事に伴い、猪鼻観光トイレを解体することになった。周辺に観光トイレが少ないことから費川宿観光トイレを増築する。

◆農業集落排水事業特別会計補正予算(第2回)

◆戸別合併処理浄化槽事業特別会計補正予算(第2回)

◆駐車場事業特別会計補正予算(第2回)

◆下水道事業会計補正予算(第2回)

○以上6件は原案のとおり可決

文教福祉委員会

12月定例会で付託された議案8件について報告する。

◆専決処分 一般会計補正予算(第5回)

○承認

◆指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正

◆国民健康保険税条例の一部改正

◆市立幼稚園条例の一部改正

◆一般会計補正予算(第6回)

問 学校管理運営事業の会計年度任用職員報酬214万7千円計上の理由は。

答 学校給食配膳員報酬の増額で夏休み、冬休みの短縮により勤務日が増加したため。

問 新型コロナウイルス感染症対策事業減額による地方創生臨時交付金の不用額は他事業へ充当可能か。

答 目的を詳細に定めて交付金申請しているの、目的外に使用することはできず、国へ返還する。

◆国民健康保険特別会計補正予算(第3回)

◆介護保険特別会計補正予算(第2回)

◆市立病院事業会計補正予算(第2回)

○以上7件は原案のとおり可決

議会改革特別委員会

10月5日、11月2日、18日に委員会を開催し「常任委員会のオンライン会議について」協議をした。

まず、法的な観点から、総務省の通知等を参考に協議をした。通知の中で「委員会の開催場所への参加が困難と判断される実情がある場合に、映像と音声の送受信により相手の状態を相互に認識しながら通話を行うことができる方法を活用することは差し支えないと考えられる。」とある。また、基本的な考え方、議事の公開の要請への配慮、議員の本人確認、自由な意思表明の確保について確認した。一方、「議決が無効になるかもしれないリスクを抱えてまで、オンライン会議にこだわるメリットがあるとは到底思えない。法治主義の観点からも、あくまで法解釈ではなく法改正によつて実現すべき。」との声もあると認識した。

次に、実際にオンライン会議を実施している茨城県取手市議会を参考に協議し、「実際にオンライン会議を体験してみる。」との意見が出され、「ビデオ会議アプリを使用して模擬会議を行った。会議を終えて、「全員の顔が見えない。他のシステムも試してみる。」等の意見が出された。今後引き続き、調査・研究していく。

特別委員会の報告



特別委員会の報告

決算審査特別委員会

9月定例会において、その審査の重要性に鑑み、元年度一般会計特別会計および企業会計の決算の認定についての議案(10件)が決算審査特別委員会に付託された。

特別委員会では、9月から10月にかけて、必要な場所については現地調査を実施するなど5日間にわたり委員会を開催し、審査を行った。主な内容について報告する。

◆一般会計決算

問 市税の収入未済額の対策と滞納等による差押え件数と内容は。

答 収入未済額はここ数年減少傾向にあるが、さらに圧縮していくために電話催告、文書催告、納税コール、臨宅を強化している。元年度の差押え件数は182件で、内訳は、預貯金108件、生命保険27件、国税還付金22件等。

問 マイナンバー関連事業について、現在の交付枚数と交付率は。

答 2年9月30日現在で8084枚、交付率は13.2%。

問 ふるさと納税について、市内の方が他の自治体に寄附している人数、市税の減収額および市への寄附額と差し引きして市の財源として使える額は。

答 元年度に他の自治体に寄附した方は842人、額にして9457万円、市税の減収額は3960

万円。市の財源として使えるのは、元年度寄附額が約5億2千万円、諸経費と市税の減収額を差し引くと約2億5千万円になる。

問 移住政策推進事業の成果として近年の移住者数は。

答 移住相談センター経由で移住をした方は、平成29年度が2世帯5人、平成30年度が16世帯28人、元年度は41世帯63人。

問 英語教育強化推進事業に関し、事業内容と今後の展望は。

答 英語を聞く、話す、読む、書くの4技能を測定するGTEC(ジーテック)を中学2年生を対象に実施し、指導改善に活用。また、中学生対象のイングリッシュパワーアップセミナーを開催。今後は、引き続きGTECの実施、英検道場やコミュニケーション能力向上を目指した学習事業の実施、英語教育講演会を開催するなど基礎学力の向上を図っていく。

◆国民健康保険特別会計決算

○以上2件は挙手多数により認定

◆後期高齢者医療特別会計決算

◆介護保険特別会計決算

◆農業集落排水事業特別会計決算

◆戸別合併処理浄化槽事業特別会計決算

◆公設地方卸売市場特別会計決算

◆駐車場事業特別会計決算

◆市立病院事業会計決算

◆下水道事業会計決算

○以上8件は認定

12月定例会で審議した議案の結果

議案の件名	議決結果	会派ごとの賛否						
		清流 9人	サン 3人	共産 3人	公明 2人	無会派 金崎 清野		
処 分 決	一般会計補正予算(第5回)	承認	○	○	○	○	○	○
令 元 年 度 決 算	一般会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	×	○	○	×
	国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	×	○	○	○
	後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○
	介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○
	農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○
	戸別合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○
	公設地方卸売市場特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○
	駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○
	市立病院事業会計決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○
	下水道事業会計決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○
条 例	一般職員の給与に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○
	市長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○
	市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○
	指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険税条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○
	市立幼稚園条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○
	税外収入の督促及び延滞金の徴収に関する条例等の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○

議案の件名	議決結果	会派ごとの賛否						
		清流 9人	サン 3人	共産 3人	公明 2人	無会派 金崎 清野		
市 道	市道の認定	原案可決	○	○	○	○	○	○
補 正 予 算	一般会計補正予算(第6回)	原案可決	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険特別会計補正予算(第3回)	原案可決	○	○	○	○	○	○
	介護保険特別会計補正予算(第2回)	原案可決	○	○	○	○	○	○
	農業集落排水事業特別会計補正予算(第2回)	原案可決	○	○	○	○	○	○
	戸別合併処理浄化槽事業特別会計補正予算(第2回)	原案可決	○	○	○	○	○	○
	駐車場事業特別会計補正予算(第2回)	原案可決	○	○	○	○	○	○
	市立病院事業会計補正予算(第2回)	原案可決	○	○	○	○	○	○
人 事 案 件	下水道事業会計補正予算(第2回)	原案可決	○	○	○	○	○	○
	人権擁護委員候補者の推薦(笠原弘美氏)	同意	○	○	○	○	○	○
議 員 提 出 議 案	人権擁護委員候補者の推薦(湯本則子氏)	同意	○	○	○	○	○	○
	児童扶養手当制度の拡充を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○
	犯罪被害者支援の充実を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○
	不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○

清流：清流クラブ サン：サンライズ秩父 共産：日本共産党秩父市議団
公明：公明党 無会派：会派に属さない議員 ※議長は人数に含まれていない。

○：賛成 ×：反対